

事業計画書

事業名	小学生のアフタースクールと親子教室（仮）
実施場所	沼津市五月町13番17号 一階
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載してください。 2025年8月1日 ～ 2026年3月31日

◎事業概要

※事業の概要を100～200字で簡潔に記載してください（事業の紹介などで使用します）。

建物の一階、約100平方メートルの空間で、午前中は親子教室として「子育て世代の集える場所」を提供し、午後はアフタースクール運営を通し、小学生の居場所作り、様々な学習・体験スペースとして活用する。

◎目的

※事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）と、その解決のために何をするのかを記載してください。

《背景》共働き世帯の子ども、特に小学生の放課後の過ごし方をより充実したものにしたいという需要が多くなっている。また、地域の子育て世代を含む大人の繋がりが希薄になっており、特に移住者、転勤者の多くがコミュニティでの交流を求めている。

《目的》自然を慈しむ環境のもと、小学生の居場所作り及び地域の大人との交流の場を提供し、様々な体験学習や英会話・自立型学習支援を実施するアフタースクールの運営を目的とする。毎週、顔を合わせる仲間を作ることにより、子育ての悩みや楽しみを共有する場を目指す。

◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
2025年4月～7月	施設設計、運営形態を計画。
2025年8月～9月	工事実施
2025年10月	什器搬入
2025年11月	アフタースクール生徒募集開始、親子教室開催開始
2025年12月	
～	毎週月曜日 オープンスクール（14:30～18:00）
2026年3月	親子教室定期開催（親子ものづくり、親子英会話等）
	※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容（打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会）、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載してください。 ※ハード部門については、12月31日までに施設整備を終え、その後は施設を活用する計画としてください。

◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載してください。

子育て支援、子育てしやすいまちへの寄与

地域コミュニティの活性化

雇用創出

こども達の居場所提供

移住者・定住者の増加

成果指標	※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定してください。 親子教室利用者 週間延べ人数：70名 五ヶ月期間売上：¥280,000	指標の 検証方法	※左記指標の検証方法を記載してください。 利用者のカウント 利用者の継続期間
-------------	--	---------------------	--

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

社会的 必要性	※まちの活性化や魅力づくりのために有益であり、不特定多数の利益につながる質の高い事業であるか。 共働き世代やひとり親家庭の増加により、放課後児童クラブのニーズが増加している。中でも、質の良い活動を求める声も多いため、多様な活動ができるアフタースクールの必要性は非常に高い。 放課後デイサービスが必要な子どもが多く、公立の学童のほかに、体験を通して探求心・知的好奇心を育む場所が少ない。 子育て世代が日常的に活用できる施設のため、社会的に必要性が高い。
地域性	※地域課題の解決や地域資源の活用につながり、地域住民を巻き込めるか。 学校が多い地域に位置するため、子どもが立ち寄りやすい。また、沼津市内から利用できるバス送迎が望まれている。 大人との繋がりが希薄となっている現状を、地域の専門家・文化人を招いたレッスンを定期的を開催することにより改善し、地域コミュニティの活性化を目指す。
独創性	※申請者ならではの着眼点や個性が見られ、新規性、チャレンジ性があるか。 カリキュラムの決まった習い事は点在するが、子どもの主体性を尊重したのびのびと過ごせるアフタースクール施設はないため、独創性は高い。 独自の教育的アプローチにより、非日常的体験（縄文土器作り、農業体験、英語歌唱講座等）を企画し、児童の学びの広がりを支援する。 また、子供たちの非認知能力を高めるSTEAM教育を導入することにより、自分で課題を見つける力や、自由な発想で問題を解決する力が付く実験を取り入れる等、独創性に富んだ環境を提供する。
実現性	※資金やスケジュール、法令順守、関係者との調整に問題がなく、予算や効果が適正であるか。 親族が経営する語学学校の一部をリノベーションすることで、資金的及び日程的にも実現性が高い。 現在、小学生のためのアフタースクールを運営する「フォレスト」の事業継承である点、子どもたちが自由な発想で遊べるプレイパーク（子どもの居場所作り）を主催する沼津市認証団体「はぐくむまち沼津研究所」との共同運営により、既に活動に賛同している方が多い点から、多くの利用者を見込める。 また、既に多くの顧客がいるカフェの一階をリノベーションすることで、持続的な宣伝効果も見込める。
発展性	※事業の波及効果が見込まれ、意欲をもって主体的かつ継続的な活動ができ、資金確保への取り組みも十分か。

	午前～アフタースクール開始前までの時間は、親子教室や地域の人が使え るレンタルスペースとしても活用するため、子どもが過ごす場所としてだけ ではなく、様々な世代が共存できる新しい空間としても発展性が見込める。 また、不登校児童や学校に居場所がない子どもの為の場所作りも目指しており、 オープンデイ等で繋がりを持つことを目標としている。
--	--

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載してください（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

2026年度より、㈱明電舎サステナビリティ推進部様とのコラボレーション企画の実施を予定している。SOWERS 建物向いが、明電舎の「社宅利活用PJ」の該当地となり、地域の小学生を対象とした技術者による様々なコンテンツ（探求型ものづくり、未来のまちづくり、協力型eスポーツ体験等）が計画されている。明電舎様との連携により、小学生を含めたより多くの地域住民を対象としたコミュニティ活動への貢献を継続する。

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載してください。